

市川市市民活動団体支援金交付申請書

2005年2月3日

市川市長 千葉光行 様

特定非営利活動法人
団体名 行徳野鳥観察会友の会
代表者名 東 良一
所在地 市川市 塩浜4丁目2番21号 1401号室 大塚
電話 047 (395) 1851

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 市川 いきものマップ ～身近な自然を調べよう～

2. 事業の概要

なじみ深い生きものたち 市の鳥・ウグイス 春を告げるツバメ 夏のセミたち について、市内全域の記録(わかりやすく記入が楽な調査票を用意し、参加者が自宅や勤め先、通勤や通学の途上などで見聞きした記録をつける)を集め、現況を知ろうというもの。
結果は参加者にフィードバックし、身近な自然に目を向けるきっかけとして行く。

3. 事業費総額 500,000. — 円

4. 交付申請額 250,000. — 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



団体概要調査書

団体名	特定非営利活動法人 行徳野鳥観察舎友の会		
市内事務所の所在地	〒272-0127 市川市塩浜4丁目2番21号1401号室 大関市		
	【 専用事務所 ・ (住居と兼用) ・ その他 () 】		
電話	047(395)1851	FAX	()
主たる事務所の所在地	千葉県市川市塩浜4丁目2番21号1401号室 大関市		
代表者氏名	東 良一		
連絡先 ※この申請について 問合せをしたとき に対応できる方	(連絡責任者氏名)	電話	047(397)9046
	蓮尾 純子 (行徳野鳥観察舎気付)	FAX	047(397)9046
設立年月	2000年4月	主な活動地域	行徳野鳥観察舎と 行徳鳥獣保護区と中心
会報等の発行	(有) (年6回発行) ・ 無	会員数	約250人
メールアドレス	suzugamo@jcom.home.ne.jp		
ホームページ	URL http://homepage2.nifty.com/suzugamo/top.html		
団体の目的	水鳥をはじめとする野生生物が生息できる湿地環境の保全と復元を理念とし、 会員のほか、不特定多数の人々に対し、自然とふれあう機会を提供し、普及啓蒙 をはかり、生息環境の保全と復元のための事業を実施するなど、自然環境の保全 をはかる活動をおこなう、もって公益の増進に寄与すること。		
主な事業内容	(1) 自然保護の意義と知識の普及啓蒙に関する事業。 (2) 野生生物の良好な生息環境の確保、保全、改善および復元に関する事業。 (3) 野生生物についての調査および研究に関する事業。 (4) 復病野生生物の保護および救護に関する事業。 (5) 千葉県行徳野鳥観察舎および行徳内陸性湿地の管理および運営に関する事業。		
主な活動の実績	毎月「新浜探鳥会」実施(共催)。 毎月「夕暮れ観音会」実施。 1986年 トヨタ財団による研究コンクール(第4回)「身近な環境をみつめよう」に参加。 1989年 同最優秀賞受賞。行徳鳥獣保護区内の湿地復元(水源は雑排水)に取り組む。 1998年 市川市より行徳鳥獣保護区の鳥類調査と委託。 2000年 同調査に加えて、管理作業の一部を委託。 2002年 行徳鳥獣保護区における調査・環境管理作業、行徳野鳥観察舎における普及活動 傷病鳥救護の大半を委託し、現在に至る。		
市からの他の補助金等	有(補助金等の名称:) ・ (無)		

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>市川 いきものマップ～身近な自然調べ～</p>	
<p>事業の目的、効果、 アピール等 ※別紙添付可</p>	<p>ウグイスの「ホーホケキョ」、飛ぶツバメ、ミンミンゼミやツクツクボウシなど、どんな方にもおなじみのものでしょう。でも、たとえば「ウグイスは市川市内で繁殖しているのか」「ツバメはほんとうに減っているのか」「南方系のクマゼミは温暖化の指標とも言われるが、市内への進入は進んでいるのか」といった疑問には、専門家にも明確な答えが出せません。 日常生活の中で、ふっと気付いたセミの声、ツバメの姿、といったものを調査票に記録し、集積して「いきものマップ」に仕上げよう、という企画です。参加される方、お一人お一人みんなが「調査者」。身近な自然に目を向けて、親しみや知識を深める糸口にしていただければうれしいです。</p>	
<p>主な対象者</p>	<p>市川市内に在住，または、通勤・通学の方</p>	
<p>事業実施期間</p>	<p>平成17年 4月～10月</p>	
<p>事業実施場所</p>	<p>市川市内 全域</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月)</p>	<p>内容</p>
	2～3月	調査票作成
	4月	参加者募集，調査票送付
	4～6月	ウグイス調査
	5～6月	参加者に調査の様子伺いなど
	7～8月	セミ類調査
	4～8月	ツバメ調査
	7月末	郵送による参加者様子伺い。(中間報告兼)
	9月	調査票返送 とりまとめ
	10月	結果公表，結果送付。

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称: 市川いきものマップ～身近な自然を調べる～

1. 【収 入】

(単位: 円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
一般会計繰越金	250,000.-	この年度の寄附金等と組み入れた繰越金
補助金収入	250,000.-	市川市市民活動団体支援金
合 計	500,000.-	

2. 【支 出】

(単位: 円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
送料(郵便料)	72,000.-	説明書調査票、中間報告 結果送付等 120 ^冊 ×150人×4回分として
印刷・写真	80,000.-	カラーコピー、通常コピー、写真現像焼付等
協力者返礼(記念品)	90,000.-	調査結果を生かした記念品の使用品 300 ^冊 ×300
消耗品	36,000.-	パソコン用品(インクjet用紙) 封等13か
会議費	18,000.-	1回6,000円×3回として 交通費等
人件費 A	120,000.-	結果とりまとめ等 1,000 ^冊 ×12人日
〃 B	84,000.-	資料コピー、発送13か 7,000 ^冊 ×12人日
合 計	500,000.-	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。